

事業計画書

事業名	美笛ハンノキ自然園復活活用事業
実施箇所	佐久市美笛湖周辺エリア（佐久市前山1905-1311）
実施期間	<p>事業開始予定年月日 平成27年年 4月 1日</p> <p>事業終了予定年月日 平成28年 3月 31日</p>
事業概要	<p><事業の目的> 廃園となった美笛湿原を復活させ市民に利用してもらい、佐久市民の自然への関心を深め、合わせて自然の保全をする。</p> <p><事業の内容> 平成27年度事業 1) 歩道および木道の保全 2) 植生調査 3) 植物銘板の設計および取りつけ 4) 観察会の実施 5) トイレ清掃 平成28年度事業 1) 周遊遊歩道の増設 2) 説明資料作成と講師育成 3) 観察会の実施 4) 園の保全（継続） 5) 植生調査（継続）</p> <p><事業の効果・アピールポイント> 旧美笛自然観察園の植生を調査した結果、513種類を数えられ、佐久では貴重な湿地林であるハンノキ林ある。最近めっきり少なくなった絶滅危惧種II種であるサクラソウを始め準絶滅危惧種7種、外来種38種を数えた。また、美笛湖周辺に大量のベニバナイチヤクソウ群生があり観察場所として誇れることが判明した。その他、活動次第であるが、他のグループ、例えば野鳥の会、昆虫の会などと協力して総合自然園への繋がりも考えられる。</p> <p><事業における市の役割分担> 同地域の管理（歩道の管理、植生調査と外来種の除去、市民への公開）を草友会に委託して貰いたい。合わせて、美笛湖にあるトイレの復活（便器補修および水道の使用）も考慮して貰いたい。 次年度計画として観察遊歩道を増設して、園内を一周できるようにしたい。そのためには、木道設置予算（概算5,580千円）が必要となるのでご支援いただきたい。 園の利用次第であるが、佐久市で自然園として設置していただくと、企業等の寄付金集めに力強いネームバリュウとなります。</p>